

かまくら緑の探偵団 6月活動の報告

たうまつり 田植え祭

6月14日(土)梅雨らしい雨が降り続いた週の週末、快晴となって初夏の陽気に引き寄せられるようにスタッフ含め280名(緑の探偵団員が約3割)の参加者が田植え祭を盛り上げました。



今年はいつもの年に比べ、子どもの割合が多く、ととにもぎやかな田植え祭となりました。みんな一列になって一生懸命植えたので、苗がきれいに並んでいました。田植えのあと、探偵団のお母さんたちが作ってくれたおにぎりを食べました。秋には茶色に変わって収穫できるようになります。稲刈り・収穫祭で自分が植えた稲がどうなるか、楽しみにしていますね!

探偵団参加者:子ども41人、大人26人、計67人



かい ホタルをみる会

田植え祭でどろんこになった夜、ゲンジボタルをみるため、再び集まりました。ホタルは人工的な光を嫌うため、懐中電灯は最小限にして観察することなどを教えてもらって、森の中へ。だんだん暗くなっていくと少しずつ…。

「あつ、いた!」「いっぱい、にひき…」ゆつくりと、にもかかわらず、強い光を放つゲンジボタルが光り始めると、子どもたちの歓声があちこちから上がってきました。でも、とても幻想的で、ノスタルジックな夜の森のひとときに魅せられているのは、子どもたちだけではありません。恥ずかしいから叫んだりしないけど、大人たちも息を飲んでいます。数十年後も親子でこんな素敵な体験ができるように、この森を生き物が住みやすい場所にしていきたいですね。

参加者:子ども25人、大人26人、世話人5人 計56人

